OMAGARI-MINAMI J.H.S.
自律 貢献 創造
夢と志く 協働的に探求し 持続可能な社会の作り手となる
※ＨＰ随時 更新しています

朝風

令和７年度
学校報No.６
令和７年５月30日
大仙市立
大曲南中学校

今年の生徒会は

５月23日（金）、前期生徒総会を開催し、今年度の生徒会テーマが**「新風～広がる可能性　今ここから～」**に決定しました。生徒会活動は、生徒自身が自分たちの学校生活をより充実した楽しいものにするための活動です。

かつての学校では、教師が定めるルールに従わせるという面があったかもしれませんが、本校では「自律」を促すために、「そのルールは必要なのか」「学校生活をよりよくするにはどんな考え方が必要なのか」「いじめを無くするにはどうすればいいのか」、自分事として本気で考えさせたいと思っています。

今回の生徒総会では、次のような意見が出されていました。

○全校で楽しめるスポーツ交流など実施できないものか
○忘れ物もかなり少なくなっているので「忘れものチェック」は週１回でいいのではないか
○目安箱への投稿を増やすために記名式と無記名式の２種類の用紙を準備してはどうか
○朝の健康観察で具合が悪いことをみんなの前で言うのには抵抗がある。方法を考えてもらえないか
○図書室の充実のために、置いてほしい本のアンケートを実施してほしい

実現すれば学校が楽しくなるだろうなというアイデアがたくさん出されました。学校生活を「自分事」と捉えている様子がうかがえて感心しました。学校としては、生徒の要望をできるだけ実現させていくことができるように、支援していきたいと考えています。

また、生徒総会の後には、ＪＲＣ委員会の主催でＪＲＣ再登録式が行われました。青少年赤十字にあらためて加盟し、人のためと郷土社会のため、気付き、考え、行動することについて意識を深めました。

力を高める授業や家庭学習とは

保護者の皆様の中学生時代、どんなテストもほぼ満点で宿題も完璧、同級生から「どんな勉強してるんだ？」と質問されるような生徒はいませんでしたか。「こういう友達のようになりたい」「こういう人を目指そう」という雰囲気の学年は、勉強に向かう雰囲気も高まってくる傾向があるようです。

さて、５月26日（月）、図書学習委員会の主催で「学習集会」がおこなわれました。「授業と家庭学習の目的や取り組み方」を確認することがねらいでした。「南中学びの基本～南中POLICY～」を使って、授業や家庭学習について全校生徒で確認しました。スタディサプリ等も使って、「やらされる勉強・提出するだけの勉強」ではなくて「自分の身になる勉強」に自分から向かってほしいと思います。

地域は学校の応援団

同じく26日、地域学校協働活動本部会議を開催しました。ＰＴＡ総会の際にも申しましたが、子どもたちが、変化の激しい社会にあっても、楽しく生き生きと生きる力を身に付けるには、学校と家庭そして地域がタッグを組んで、総がかりで取り組むことが大切です。その中心的な役割を担っていただくのが「地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）」の方々です。本地域では藤木の河越さん、角間川の打川さん、小笠原さんにお願いしています。会議では、今年度の取組について協議していただきました。たくさんご協力いただいておりますので、保護者の皆様もご承知おきください。

◎６月の行事予定をＨＰにアップしているのでご覧ください。なお、現時点の計画ですので、今後変更もありうることをご承知おきください